

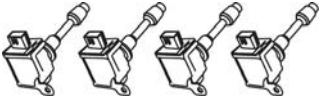
この度は、弊社製品をお買い上げいただき まことにありがとうございます。この「取付説明書」をよくお読みの上、正しく安全に作業を実施してください。
取り付け上の理由、要因により発生した事故やトラブル、製品不具合等については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。本説明書は、製品を取り付けたあと大切に保管してください。

注意事項

必ずお守りください！

1. 指定車種以外への取り付けは絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
2. 本製品の分解や加工等は絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
3. 水平な場所で輪止め等を使用して車両を確実に固定したうえで作業を行ってください。車両が動き出し事故を起こす原因となります。
4. エンジンを停止し、エンジンキーを抜いて作業を行ってください。
5. エンジンが十分に冷えていることを確認してから作業を行ってください。事故や火傷を起こす原因となります。
6. 安全の為、バッテリーマイナス端子を外して作業を行ってください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
7. エンジンを始動する場合は、換気の良い場所で行ってください。排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
8. 本製品の取り付けは、整備資格を有する工場やプロショップ、又は整備資格を持った方をお願いしてください。
9. 点火時期やブースト、燃調等を変更している車両は、本製品装着後に再調整を行なってください。エンジンが破損する原因となります。
10. 本製品はエンジンの不調を補修するものではありません。取り付け前にエンジン作動が正常であることを確認し、不具合がある場合は修理をしてから本製品の取り付けを行ってください。
11. 本製品に異常があった場合は、本製品の使用を止め、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

構成部品

① IPパワースイグニッションコイル x4	② 止めネジ(M6x65) x4	③ 高ナット(M6x25) x4	④ 高ナット(M6x15) x4
			
⑤ 六角ナット(M6) x4	⑥ ハーネス		
			

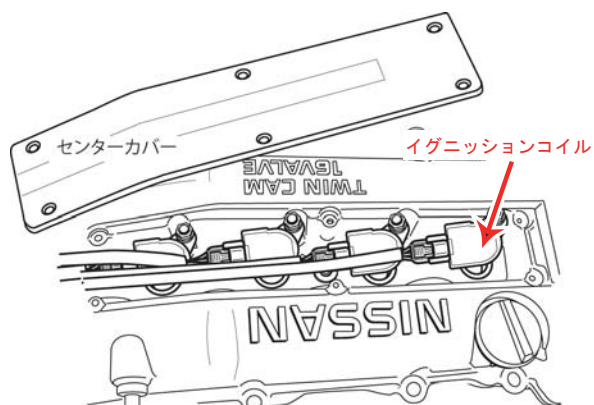
補修部品

付番	品番	部品名	必要数	付番	品番	部品名	必要数
1	IP-HG34106	イグニッションコイル	4	8	01-Q-CN-M-36	6極コネクタ	1
2	01-B-T-M6x65	止めネジ M6x65	4	9	01-Q-TE-M-27	6極コネクタ ターミナル	1
3	01-B-NT-M6x25	高ナット M6x25	4	10	01-Q-SE-027	6極コネクタ ワイヤースील	1
4	01-B-NT-M6x15	高ナット M6x15	4	11	01-Q-CP-027	6極コネクタ ダミー栓	5
5	01-B-NF-M6	フランジナット M6	4	12	01-Q-CN-M-35	5極コネクタ	1
6	IP-WH34110	ハーネスAssyワッシャー	1	13	01-Q-TE-M-35	5極コネクタ ターミナル	5
7				14	01-Q-SE-001	5極コネクタ ワイヤースील	5

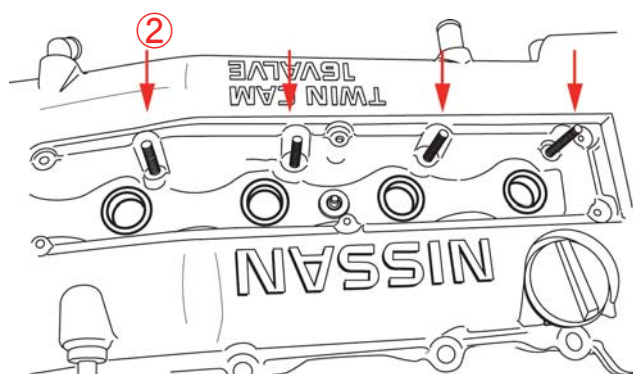
取付手順

1. 安全のため、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。

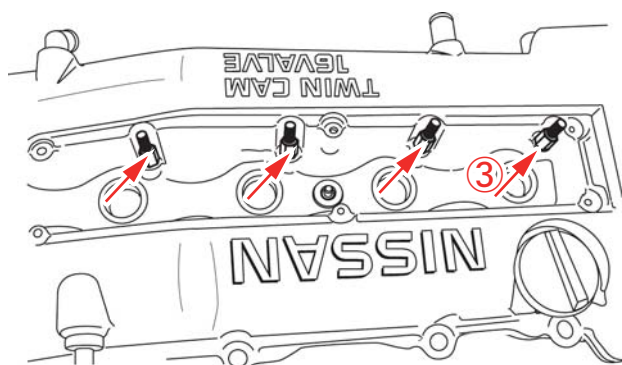
2. センターカバーを取外し、イグニッションコイル取り外してください。



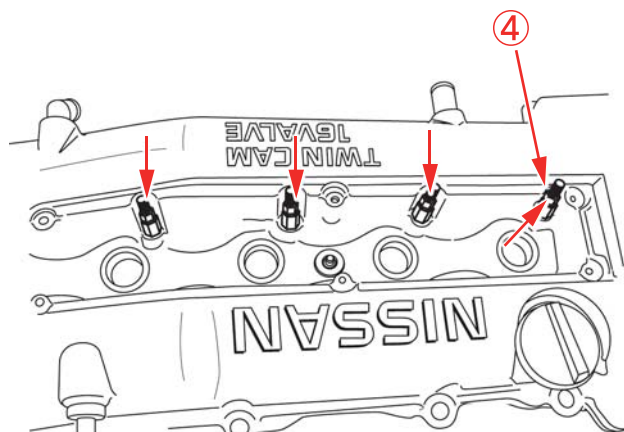
3. コイルが取りついていた部分に②止めネジを取り付けてください。



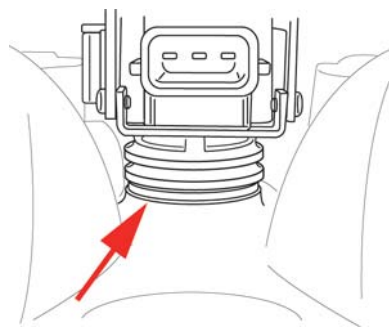
4. 手順3で取り付けた②止めネジに③高ナット(M6x25)を取り付けてください。



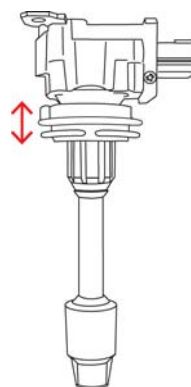
5. ④高ナット(M6x15)を仮止めしてください。



6. ①IPコイルを1本仮止めて、ブーツがプラグホールに合致していることを確認してください。

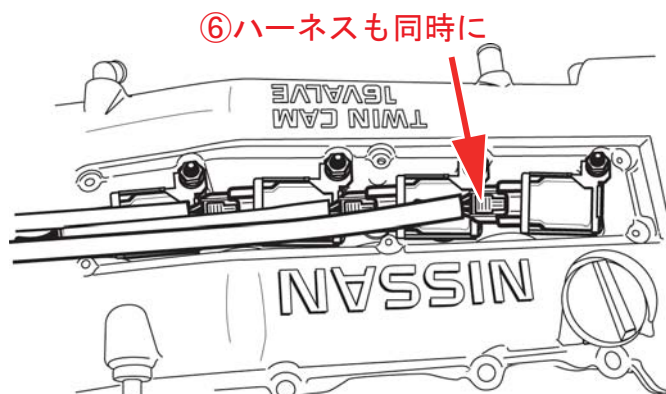
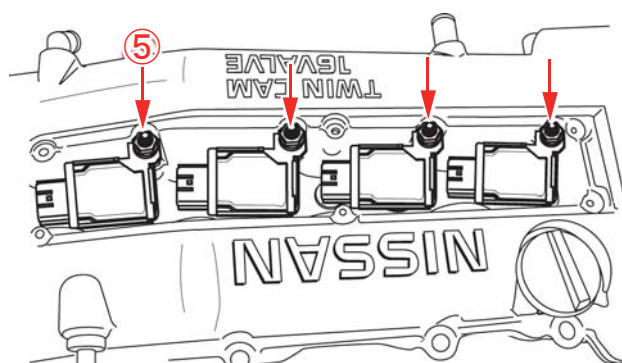


7. 手順6でコイルの高さが合わない場合、ブーツをスライドさせて、プラグホール面に合わせてください。

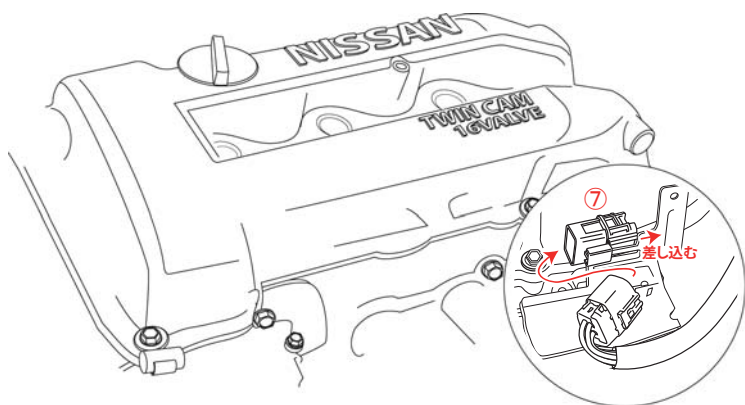


8. 仮止めの④高ナット(M6x15)を締め付けてください。

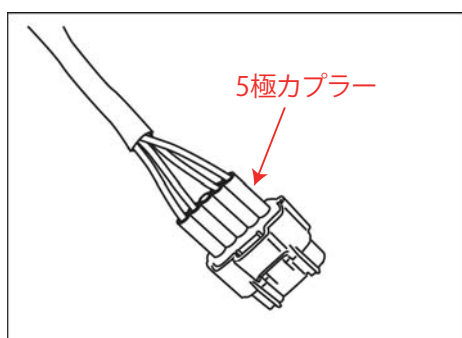
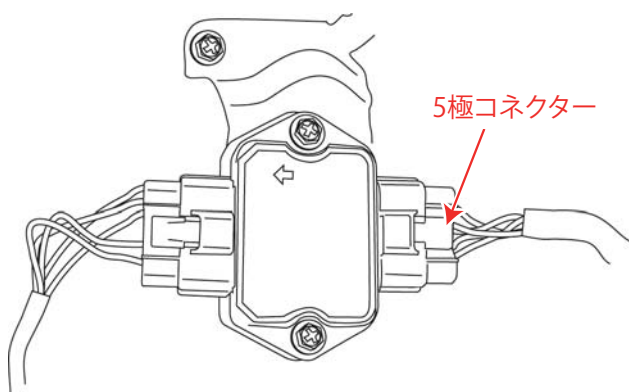
9. ①IPパワーコイルを⑤六角ナットを使用して取り付けてください。この時、⑥ハーネスも同時に装着すると作業がしやすいです。



10. 図にある既存の6極カプラーを、⑥ハーネスの6極カプラーに差し替えてください。



11. トランジスターの5極コネクターを引き抜きハーネスの5極カプラーを取り付けてください。



12. ドエルタイムを長くすることでコイルの性能を引き出すことが可能です。変更する場合、下記表を参考にセッティングしてください。

※純正コンピューターの場合は変更できませんので、そのままご使用ください問題ありません。

※安全を見込んだ数値になっています。下記数値でも失火が発生する場合はお問合せ下さい。

Dwell Time Setting

V	ms
8	8.80
9	6.40
10	5.30
11	4.50
12	4.00
13	3.50
14	3.25
15	2.90
16	2.80

13. エンジンを始動し、異常がない事を確認後、走行テストを実施してください。